

「第2次健康いばらき21プラン」における指標項目の進捗状況

区分	指標項目		基準値	実績値			目標値	進捗状況	県現況値の把握 (データソース)
			茨城	H25	H26	H27	茨城(H29)		
計画全体の目標	日常生活に制限のない期間の平均(ゼロ歳健康寿命)	男性	71.32年 (H22)	71.66	-	-	平均寿命の増加分を上回る増	○	3年に1回程度 (厚生労働省) 参考(平均寿命) H22: 男79.59歳 女86.35歳 H25: 男80.21歳 女86.61歳
		女性	74.62年 (H22)	75.26	-	-		◎	
	65~69歳障害調整健康寿命(DALE)	男性	16.78年 (H22)	17.35	17.28	-	65歳平均寿命の増加分を上回る増	○	毎年 (保健予防課) 参考(65歳平均余命) H22: 男18.78歳 女23.84歳 H26: 男19.29歳 女24.18歳
		女性	20.23年 (H22)	20.55	20.41	-		○	

◆健康増進編

区分	指標項目		基準値	実績値			目標値	進捗状況	県現況値の把握 (データソース)	
			茨城	H25	H26	H27	茨城(H29)			
1 生活習慣及び社会環境の改善	(1) 栄養・食生活	「いばらき健康づくり支援店」として登録された飲食店等の数	774店舗 (H23)	834	912	-	1450店舗	△	毎年(保健予防課) ※H26データは H26.9月末現在	
		1日あたりの食塩平均摂取量(成人)	男性	11.5g (H23)	-	-	-	9g	-	4~5年に1回 (国民健康・栄養調査 ほか)
			女性	10.1g (H23)	-	-	-	7.5g	-	
		1日あたりの野菜平均摂取量(成人)	男性	287.7g (H23)	-	-	-	350g	-	4~5年に1回 (国民健康・栄養調査 ほか)
			女性	276.1g (H23)	-	-	-		-	
		1日あたりの果物(ジャムを除く)摂取量100g未満の者の割合(成人)	57.9% (H23)	-	-	-	43.0%	-	4~5年に1回 (国民健康・栄養調査 ほか)	
		管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合	70.8% (H23)	72.2%	72.5%	-	76.0%	△	毎年(保健予防課)	
	(2) 身体活動・運動	ヘルスロードの指定距離	829.0 km (H23)	943.7	1027.3	-	1200km	○	毎年(保健予防課)	
		1回30分以上の運動を週2日以上、1年以上継続している人の割合(運動習慣者割合, 成人)	20~64歳 男性	32.9% (H23)	-	-	参考23.1%	38.0%	-	4~5年に1回 (国民健康・栄養調査 ほか)
			65歳以上 男性							
			20~64歳 女性	29.5% (H23)	-	-	参考18.8%	35.0%	-	
	65歳以上 女性									
	(2) 身体活動・運動	日常生活における歩数(成人)	20~64歳 男性	7,430 歩 (H24)	-	-	-	8,900 歩	-	4~5年に1回 (国民健康・栄養調査 ほか)
			65歳以上 男性							
			20~64歳 女性	6,366 歩 (H24)	-	-	-	7,800 歩	-	
			65歳以上 女性							
	(3) 飲酒	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(一日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上, 女性20g以上)の割合	男性	22.9% (H23)	-	-	参考13.8%	21.1%	-	4~5年に1回 (国民健康・栄養調査 ほか)
			女性	21.1% (H23)	-	-	参考9.6%	19.5%	-	
	(4) 喫煙	最近受動喫煙の機会があった人の割合(受動喫煙の機会を有する者の割合)	職場	37.7% (H22)	-	-	29.1%	0.0%	△	4~5年に1回 (県民健康実態調査)
			飲食店	27.7% (H22)	-	-	20.3%	19.1%	○	
家庭			37.1% (H22)	-	-	23.9%	25.6%	◎		

区分	指標項目		基準値	実績値			目標値	進捗状況	県現況値の把握 (データソース)	
			茨城	H25	H26	H27	茨城(H29)			
1 生活習慣及び社会環境の改善	(4)喫煙	禁煙施設の認証数(茨城県禁煙認証制度認証数)	全体 3,976件 (H24.6)	5,006	5,497	-	8,000件	△	毎年 (保健予防課)	
		うち行政機関 (官公庁施設)	398件 (H24.6)	451	479	-	636件	△		
		うち医療機関 (病院,診療所,歯科医院,薬局)	1,058件 (H24.6)	1,251	1,341	-	4,506件	△		
	成人の喫煙者割合	男性	35.3% (H23)	-	-	参考31.6%	23.7%	-	4~5年に1回 (国民健康・栄養調査ほか)	
		女性	11.3% (H23)	-	-	参考9.2%	6.2%	-		
	未成年者の喫煙割合	15歳以上男性	12.2% (H22)	-	-	3.5%	0.0%	○	4~5年に1回 (県民健康実態調査)	
		15歳以上女性	3.8% (H22)	-	-	2.0%	0.0%	△		
(5)休養	睡眠による休養を十分とれていない者の割合(成人)		15.9% (H24)	-	-	参考20.9%	14.0%	-	4~5年に1回 (国民健康・栄養調査)	
2 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上	(1)こころの健康	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合		11.2% (H22)	10.8%	-	-	10.1%(H34)	△	3年に1回 (国民生活基礎調査(大規模))
		自殺死亡率(人口10万対)		23.4 (H23)	-	19.7	-	18.9(H28)	○	毎年(厚生労働省)
	(2)次世代の健康	いつも(毎日)朝食を食べる子どもの割合	小学生	88.7% (H23)	89.0%	89.3%	-	100%	△	毎年 (保健体育課)
			中学生	86.0% (H23)	86.0%	85.8%	-	100%	×	
			高校生	72.7% (H23)	75.7%	74.0%	-	100%	△	
		子どもの肥満傾向者の割合	小学生 (肥そう度20.1%以上)	9.6% (H23)	9.6%	9.4%	-	8.6%	△	毎年 (保健体育課)
			中学生 (肥そう度20.1%以上)	10.5% (H23)	10.5%	10.6%	-	9.4%	×	
			高校生 (BMI≥25の割合)	11.2% (H23)	10.9%	11.0%	-	10.0%	△	
		高校生のやせ傾向者の割合(BMI<18.5の者の割合)		16.6% (H23)	16.5%	15.8%	-	10.0%	△	毎年(保健体育課)
	週3日以上授業以外で運動やスポーツをする児童生徒の割合	小学生	34.7% (H23)	36.6%	35.0%	-	40.0%	△	毎年(保健体育課)	
	全出生数中の低出生体重児の割合		9.6% (H22)	9.7%	9.5%	-	減少傾向へ (H26)	◎	毎年(子ども家庭課)	
	(3)高齢者の健康	認知機能低下ハイリスク高齢者把握率 (基本チェックリスト認知症関連3項目のうち1項目以上該当者の発見率)		5.7% (H23)	4.5%	4.8%	-	8.0%	×	毎年(長寿福祉課)
		低栄養傾向(BMI≤20)の高齢者(65歳~74歳)の割合(増加を抑制する)		14.3% (H23)	15.3%	16.1%	-	17.4%未満	○	毎年(市町村国保)
		高齢者はつつ百人委員会活動事業参加者数		16,984人 (H23)	22,323	20,596	-	21,000人(H27)	○	毎年(長寿福祉課)
シルバーリハビリ体操指導士養成人数		4,709人 (H23)	5,949人	6,685人	-	10,000人	△	毎年(保健予防課)		

区分	指標項目		基準値	実績値			目標値	進捗状況	県現況値の把握 (データソース)			
			茨城	H25	H26	H27	茨城(H29)					
3 生活習慣病の発症予防・重症化予防	(1) 健康管理	自分は健康だと思っている人の割合 (15歳以上)	79.3% (H22)	-	-	75.5%	85.0%	×	4～5年に1回 (県民健康実態調査)			
		BMI≥25の者の割合(40～74歳)	男性	31.4% (H23)	31.0%	31.0%	-	現況の10%減 (28.26%以下)	△	毎年(市町村国保)		
			女性	22.6% (H23)	22.2%	21.7%	-	現況の10%減 (20.34%以下)	△			
		20歳代女性のやせの者の割合(BMI<18.5の者の割合)		20.9% (H23)	21.4%	21.3%	-	現況の10%減 (18.81%)	×	毎年(市町村国保)		
		特定健康診査の実施率(40～74歳, 全保険者)		40.2% (H22)	46.2%	-	-	70%	△	毎年(厚生労働省)		
		特定保健指導の実施率(40～74歳, 全保険者)		12.8% (H22)	18.6%	-	-	45%	△	毎年(厚生労働省)		
		メタボリックシンドローム予備群の割合(40～74歳)	男性	16.9% (H23)	16.8%	16.7%	-	現況の10%減 (15.21%以下)	△	毎年(市町村国保)		
			女性	5.6% (H23)	5.3%	5.2%	-	現況の10%減 (5.04%以下)	○			
		メタボリックシンドローム該当者の割合(40～74歳)	男性	26.7% (H23)	25.9%	26.2%	-	現況の10%減 (24.03以下)	△	毎年(市町村国保)		
			女性	9.5% (H23)	9.0%	8.9%	-	現況の10%減 (8.55以下)	○			
		3 生活習慣病の発症予防・重症化予防	(2) 循環器疾患	脳血管疾患の年齢調整死亡率(人口10万対)	男性	58.0 (H22)	-	-	-	現況の10%減 (52.2以下)	-	5年に1回 (厚生労働省)
					女性	32.7 (H22)	-	-	-	現況の10%減 (29.43以下)	-	
虚血性心疾患の年齢調整死亡率(人口10万対)	男性			36.3 (H22)	-	-	-	現況の10%減 (32.67以下)	-	5年に1回 (厚生労働省)		
	女性			15.3 (H22)	-	-	-	現況の10%減 (13.77以下)	-			
高血圧有病者(140/90mmhg以上, 服薬者)の割合(40～74歳)	男性			48.5% (H23)	48.9%	49.1%	-	現況の10%減 (43.65%以下)	×	毎年(市町村国保)		
	女性			37.9% (H23)	38.0%	38.0%	-	現況の10%減 (34.11%以下)	×			
収縮期血圧平均値(40～74歳, 服薬者含む)	男性			130.1mmHg (H23)	129.4	129.0	-	128mmHg	○	毎年(市町村国保)		
	女性			125.6mmHg (H23)	125.3	125.1	-	123mmHg	△			
高脂血症(脂質異常症)者(LDLコレステロール≥160mg/dl, 服薬者)の割合(40～74歳)	男性			正 18.8% (H23)	21.6%	22.7%	-	現況の10%減 (16.9%)	×	毎年(市町村国保)		
	女性			正 31.0% (H23)	34.4%	35.4%	-	現況の10%減 (27.9%)	×			

区分	指標項目		基準値	実績値			目標値	進捗状況	県現況値の把握 (データソース)	
			茨城	H25	H26	H27	茨城(H29)			
3 生活習慣病の発症予防・ 重症化予防	(3) 糖尿病	糖尿病腎症により新規に透析を導入される人数	436人(H23) 引用不可(※)	434	442	-	現状維持 (436人)	×	毎年(日本透析医学会) ※引用不可を条件に 情報提供されている。	
		糖尿病有病者の割合(40 ~74歳)(増加抑制)	男性	13.7% (H23)	14.3%	14.6%	-	現状維持 (13.7%)	×	毎年(市町村国保)
			女性	7.0% (H23)	7.5%	7.5%	-	現状維持 (7.0%)	×	
		糖尿病網膜症により新規に視覚障害者となる人数(糖尿病網膜症により身体障害者手帳を交付される人)		21人 (H23)	29	18	-	現状維持 (21人)	◎	毎年(障害福祉課)
	(4) がん	がん検診受診率(過去1 年間に受診した割合)	胃がん (40~69歳)	32.6% (H22)	39.5%	-	-	50.0%(H28)	○	3年に1回 (国民生活基礎調査)
			肺がん (40~69歳)	26.6% (H22)	44.2%	-	-	50%(H28)	○	
			大腸がん (40~69歳)	25.6% (H22)	36.8%	-	-	50%(H28)	○	
			乳がん (30~69歳)	30.4% (H22)	44.8%	-	-	50%(H28)	○	
			子宮がん (20~69歳)	29.4% (H22)	41.7%	-	-	50%(H28)	○	
	75歳未満のがんの年齢調整死亡率 (人口10万対)		84.5 (H22)	80.9	81.1	-	76.1	△	毎年 (国立がん研究センター)	
4 健康を支え、 守るための社会環境の整備	(1) 健康づくり支援	健康増進計画及び食育推進計画を策定する市町村割合	47.7% (H23)	72.7%	88.6%	-	100%	○	毎年(保健予防課)	
		食生活改善推進員数	5,093人 (H23)	4,881	4,741	-	6000人(H27)	×	毎年(保健予防課)	
		がん予防推進員及びがん検診推進サポーターの養成数	7,221人 (H23)	7,421	7,635	-	10,000人	△	毎年(保健予防課)	
	(2) 健康管理支援	かかりつけ医を決めている人の割合	80.6% (H23)	-	-	参考66.6%	85.0%	-	4~5年に1回 (県政世論調査)	
		かかりつけ薬局を決めている人の割合	54.2% (H23)	-	-	-	85.0%	-	4~5年に1回 (県政世論調査)	
		いばらき医療機関情報ネットへのアクセス数	4,066件/月 (H23)	4,316	4,178	-	6000件/月	△	毎年(厚生総務課)	
		特定健康診査・特定保健指導実践者育成研修修了証交付数(保健師, 管理栄養士, 医師, 看護師)	338人 (H20~24)	422	494	-	708人(累計)	△	毎年(厚生総務課)	

区分	指標項目	基準値	実績値			目標値	進捗状況	県現況値の把握 (データソース)
		茨城	H25	H26	H27	茨城(H29)		

◆ 歯科口腔編

区分	指標項目	基準値	実績値			目標値	進捗状況	県現況値の把握 (データソース)		
		茨城	H25	H26	H27	茨城(H29)				
1 歯科疾患の予防	(1) 乳幼児期	むし歯のない3歳児の割合	75.5% (H22)	79.8%	79.1%	-	85%	△	毎年(子ども家庭課)	
		3歳までにフッ素塗布を受けた経験のある幼児の割合	60.0% (H22)	-	-	62.9%	80%	△	4～5年に1回 (県民歯科保健基礎調査)	
	(2) 学齢期	12歳児の一人平均むし歯数	1.5本 (H23)	1.1	1.1	-	1.0本	○	毎年(学校保健統計)	
		むし歯のない12歳児の割合	47.9% (H23)	54.8%	54.7%	-	60%	○	毎年(学校保健統計)	
		12歳児で歯肉の自覚症状が認められる者の割合	28.1% (H22)	-	-	参考12.5%	20%	-	4～5年に1回 (県民歯科保健基礎調査)	
	(3) 成人期	40歳, 50歳で歯周病の自覚症状がある人の割合	40歳代	31.5% (H22)	-	-	参考23.8%	25.0%以下	-	4～5年に1回 (県民歯科保健基礎調査)
			50歳代	42.2% (H22)	-	-	参考25.9%	30.0%以下	-	
		40歳で喪失歯のない者の割合	78.0% (H22)	-	-	78.2%	80%	△	4～5年に1回 (県民歯科保健基礎調査)	
		64歳で歯周病の自覚症状がある人の割合	43.5% (H22)	-	-	参考21.4%	40.0%以下	-	4～5年に1回 (県民歯科保健基礎調査)	
		毎日1回は10分くらい歯磨きを行う人の割合	29.9% (H22)	-	-	32.4%	50%	△	4～5年に1回 (県民健康実態調査)	
		デンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシを使用している人の割合	15.2% (H22)	-	-	16.0%	30%	△	4～5年に1回 (県民健康実態調査)	
		過去1年の間に、歯科医師や歯科衛生士から歯磨き指導を受けたことがある人の割合	74.0% (H22)	-	-	参考17.3%	80%	-	4～5年に1回 (県民健康実態調査)	
		64歳で24本以上、自分の歯を持つ人の割合	55.7% (H22)	-	-	56.4%	70%	△	4～5年に1回 (県民歯科保健基礎調査)	
	(4) 高齢期	80歳で20本以上、自分の歯を持つ人の割合	38.4% (H22)	-	-	41.0%	45%	○	4～5年に1回 (県民歯科保健基礎調査)	
	2 口腔機能の維持向上	(1) 乳幼児期	3歳児で不正咬合等が認められる者の割合	11.1% (H22)	10.4%	10.3%	-	10%	○	毎年(子ども家庭課)
(2) 成人期・高齢期		60歳代の咀嚼良好者の割合	90.4% (H23)	-	-	-	現状維持(90.4%)	-	4～5年に1回 (総合がん対策モニタリング調査)	
3 定期的な歯科検診を受けることが困難な者への歯科口腔保健	(1) 障害者・要介護高齢者	入所者の口腔ケアについて、歯科医師や歯科衛生士から指導を受けた介護老人福祉施設等の割合	老人福祉施設 58.1% (H22)	-	-	-	70%	-	概ね5年に1回 (保健予防課)	
		障害者福祉施設	34.9% (H24)	-	-	-	50%	-		
4 社会環境の整備	(1) 推進体制の整備	定期的に歯科検診を受けている人の割合(1年間に1回以上)	14.5% (H22)	-	-	17.8%	30%	△	4～5年に1回 (県民健康実態調査)	
		かかりつけ歯科医がある人の割合	76.0% (H23)	-	-	参考69.0%	85.0%以上	-	4～5年に1回 (県政世論調査)	
		市町村の歯科保健計画策定割合	68.2% (H23)	79.5%	95.5%	-	100%	○	毎年(保健予防課)	